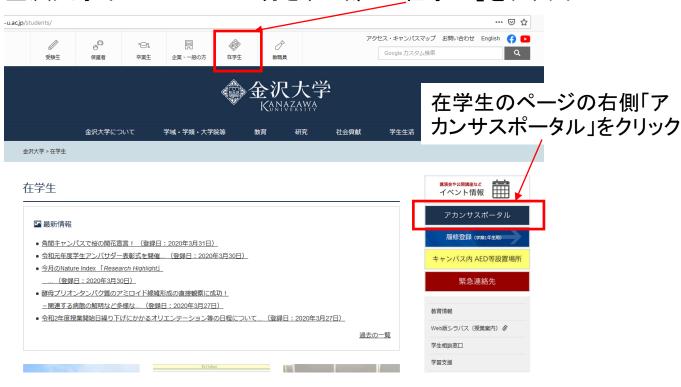
アカンサスポータル の使用方法

作成者 国際基幹教育院 GS教育系 菊谷まり子

ログイン方法

金沢大学ホームページに行き、上部の「在学生」をクリック

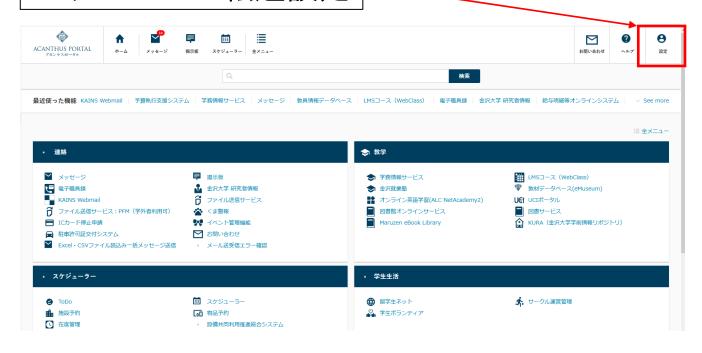


履修ガイダンスで配布されるIDです



初期パスワードも ガイダンスで配布 されます。後に自 分で変更できます。

メッセージの転送設定





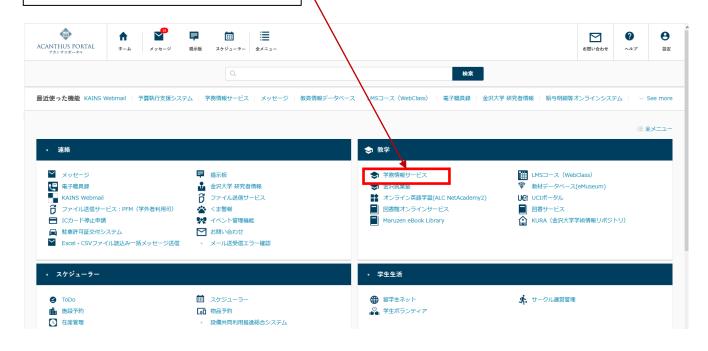
教員が授業に関して皆さんにメッセージを発信した時に、その通知が皆さんのスマホのメールなどに届くように設定します。

転送設定は任意ですが、スマホのメールなど、自分がチェック しやすいアドレスに転送することをお勧めします

以下のドメインのメールアド 「icloud.o	
メールアドレス (必須)	
メールエラー情報の転送 しない ⑥	ತ ವ
Webclassレポート情報の転送 しない ® ※個別に転送設定する画面は	
ー メッセージカテゴリ	
☑ メッセージ	重要のみ
☑ お知らせ	重要のみ
+ その他	
+ 業務	
授業関係	
√ すべてチェック	
✓ 講義情報メッセージ	重要のみ
☑ 休講	□ 重要のみ
☑ 補講	重要のみ
✔ 時間割変更	重要のみ
✓ 教室変更	重要のみ
建 業内括鈕	重亜のみ

それぞれの項目のどの通知を転送するかを設定できます。 令和2年度はオンライン講義が多く行われるため、教員から のメッセージが多く発信されることが考えられます。見逃さ ないように注意してください。

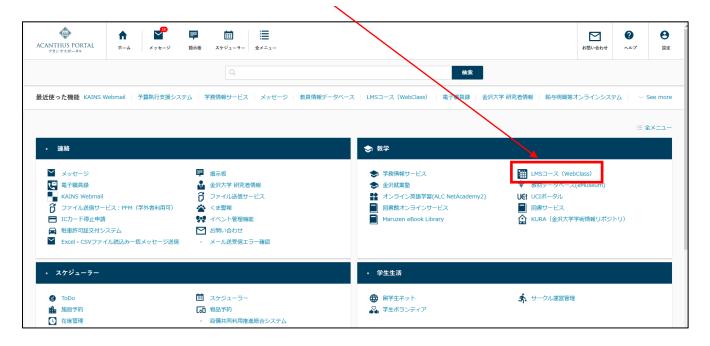
学務情報サービス





LMSコース

LMSコースを使って授業教材の閲覧や課題の提出をします。 オンライン授業ではこれを使いこなすことが必須になります。



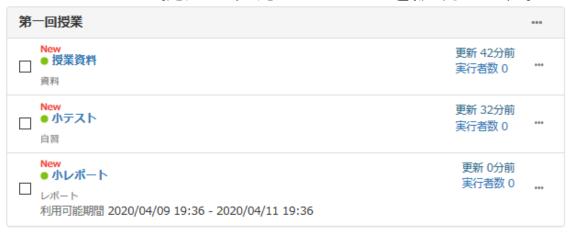


LMSコース 教材の閲覧・課題の提出



- 授業資料の閲覧の仕方
- ・ テストへの回答の仕方
- レポートの提出の仕方

を説明します。

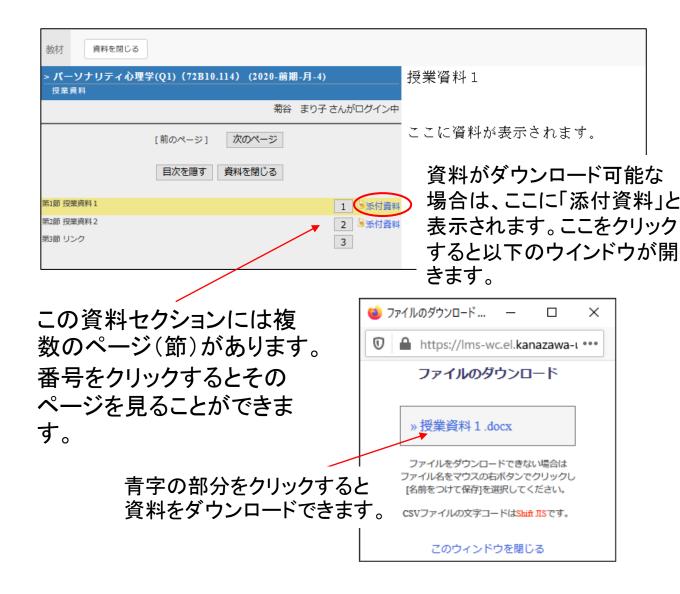


自分の希望する学習内容に従って、これらをクリックします。 このラベルは教員がつけるものなので授業ごとに異なります。 利用期間が設定されている場合、その期間内しか実行でき ません。

クリックをすると以下のような画面が出るので開始します。



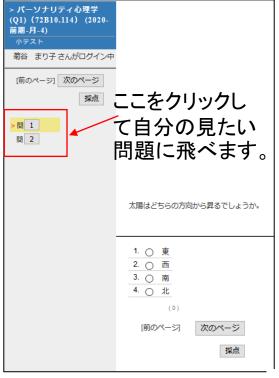
資料の閲覧・ダウンロード

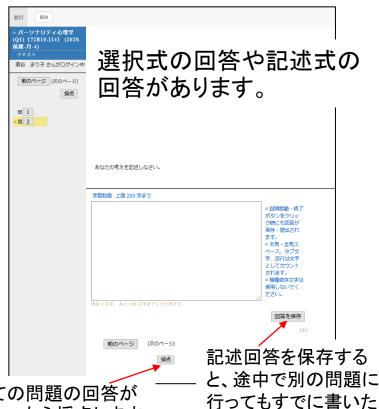


リンクをたどって、ウェブサイトやビデオなどに行き、そこから学習をする場合もあります。

教材 適料を閉じる		
> パーソナリティ心理学(Q1) (72B10.) 授業資料	14) (2020-前期-月-4) 菊谷 まり子さんがログイン中	下記のリンクをクリックして学習してください。 https://www.kanazawa-u.ac.jp/
前のページ	[次のページ] 資料を閉じる	
第1節 授業資料 1 第2節 授業資料 2 第3節 リンク	1 □ 添付資料 2 □ 添付資料 3	

小テスト





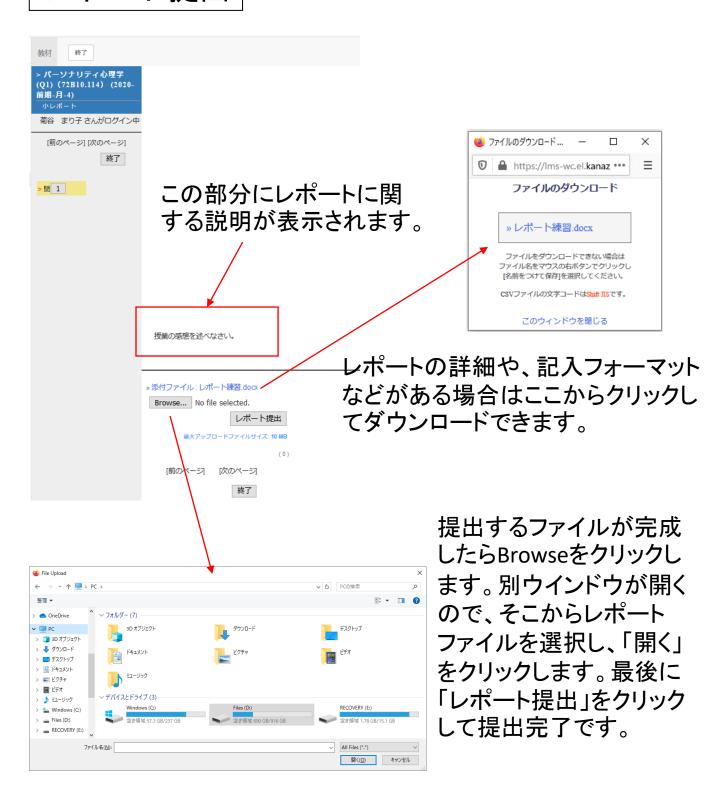
ものが残ります。

全ての問題の回答が 終わったら採点します



各問題の正解や解説を見ることができます。 テストによっては正解を公表しないものもあります。

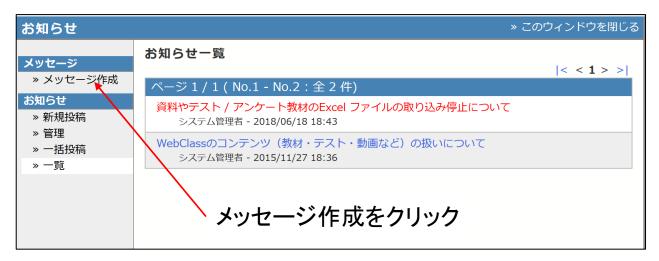
レポート提出

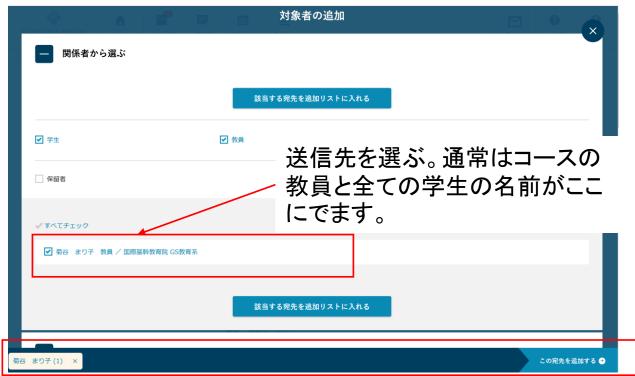


メッセージの送り方

授業のクラスメートや教員にメッセージを送れます。

パーソナリティ心理学(Q1) (72B10.114) (20数材 成績・ その他・ コース・ 管理者に原	, and the second se	
タイムライン	_{第一回授業} このマークをクリック	
C / ・	New 授業資料 資料	詳細利用回数 6
	New 小テスト 自習	詳細利用回数 2





11

メッセージ編集



12

入力内容を確認して、送信します。

メッセージ入力内容確認		
件名	日本語(Japanese)	
	パーソナリティ心理学 送信者:菊谷(まり子)	
	英語(English)	
	パーソナリティ心理学 送信者:KIKUTANI, Mariko	
本文	日本語(Japanese)	
	あいうえお	
	英語(English)	
署名	日本語(Japanese)	
	英語(English)	
宛先(TO)	菊谷 まり子 (1) 転送予定者数 1	
同報宛先(CC)	転送予定者数 0	
同報宛先(BCC)	転送予定者数 0	
添付	日本語(Japanese)	

作成画面に戻る

メッセージを送信する

アカンサスポータルのメインページ上部の「メッセージ」をクリックすると、自分に来たメッセージが読めます。

スマホのメールなどに転送設定をすると、ここに来たメッセージが転送されます。



グループ会議用ソフト

授業によっては、グループ会議用のソフトを使い、相互にコミュニケーションをしながら進めるものもあります。以下のようなソフトが使用される場合があります。詳しくは教員の指示に従ってください。

ZOOM

https://zoom.us/jp-jp/meetings.html

Webex

https://www.webex.com/ja/index.html